

ラビット通信



2018年(平成30年)

7月1日(日)

第60号

発行 医療法人社団立靖会 ラビット歯科
〒270-2253 千葉県松戸市日暮 1-16-1 RG 八柱ビル 3階
TEL (047) 711-7627 FAX (047) 711-7628
<http://www.rabbit-dc.net/> 介護事業所番号: 1232434777

摂食(噛む)・嚥下(飲む)力

↓低下のサインを見逃さない↓

摂食・嚥下と聞くと難しい印象を受けますが、つまりは食事をする事。食べるのって楽しいですよ。今日のお昼は何にしよう。週末は家族でバイキング(ビュッフェ)もいいな。考えているだけで楽しいですよ。



しかしながら、私たちは年齢を重ねるごとに、噛む、飲むの機能は年々衰退していってしまいます。

食べたいものが食べられない。
楽しかった食事が出来ない。
食事が苦痛に感じる。
口から食べられない。
形あるものが食べたい。
もう一度・・・食べたい。

予防する為には、正しい知識をもち、サインを見逃さない事。そして少しでも不安を感じたら、専門医に相談する事が重要なのです。



皆様の周りの方で

- ・むせ込み・体重減少・筋力低下・両側のこめかみのへこみ・食事の時間が長くなった
- ・ほぼ丸のみ・食べ物が口に残っていた
- ・声がれ・しっかりと発声出来ない
- ・あつかんべーでほとんど舌が出ない・大きく口があかない・唾液が出にくい・口臭
- ・男性だとのどぼとけの位置が下がった
- ・深い呼吸が出来ない・微熱が続いている
- ・などなど、見たたり聞いたりしていませんか？



ラビット歯科では、歯科診療の他に



【嚥下機能検査】【食形態アドバイス】
【リハビリテーション】にも力を入れて
おります。

本年度の法改正で、医科、歯科、介護の連携を国が推進させる結果になりました。

栄養摂取の観点においても、患者様ひとりひとりのQOL向上の為、口腔内への意識をより高める必要性を、国が認めたと言っても過言ではないでしょう。



当院では、地域貢献と知識共有の為に、定期的に在籍Drによる嚥下セミナーを開催しております。訪問歯科が食に関して、ここまで行える事を知らない利用者様は、まだ沢山いらっしゃいます。多職種連携強固を掲げ、不安を抱えている方々の架け橋になるべく、ラビット歯科は活動してまいります。些細な質問でもかまいませんので、お気軽に当院までご相談ください。